

2018年(平成30年)1月5日(金)

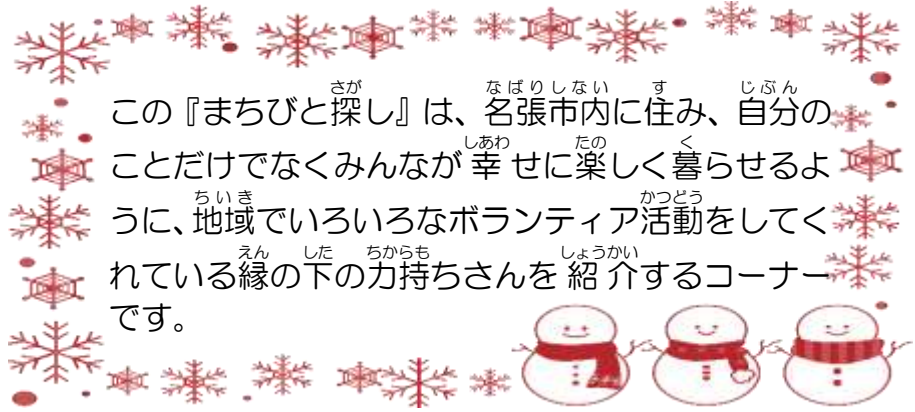
だいごう 第11号!!

こども版



# なばりんく

## まちびと探し



この『まちびと探し』は、名張市内に住み、自分のことだけでなくみんなが幸せに楽しく暮らせるように、地域でいろいろなボランティア活動をしてくれている縁の下の力持ちさんを紹介するコーナーです。

今月のまじびとさん



個人ボランティア  
河野 隆司さん

「河野さんに教えてもらって不思議ボックスを作ったよ!」



子ども何でも体★験★団『不思議アートのぞき箱を作ろう!より

河野さんは、とんぼ玉作家としてプロの活動をしながら、おもちゃ病院、赤目インタープリンタ研究会、赤目自然学校などでボランティア活動をされています。

もともとアウトドア派で物作りが大好きな河野さんは「物作りはとても楽しい。」「人生楽しんで長生きしたい。」「物作りなら何でもお手伝いします。」と、不要品を利用した万華鏡や折り紙の万華鏡、空き缶細工、マクラメなどの作品を前に、笑顔で語ってくれました。

また、ボランティア活動に興味を持っている方へ「ボランティアはきっかけが大事、勇気をもって“私も入れて!”と声を出せばきっと一歩踏み出せる。」と、アドバイスをしてくれました。

### 子ども何でも体★験★団って?

青少年育成市民会議の中の各種団体が行う、子どもの体験活動です。この活動を青少年育成市民会議が中心となり、少しでも多くの子供達に体験してもらえるように定期的に開催しています。

# 地域ピックアップ

## 友・遊 Saturday あそんでだーこ！！ 《つつじが丘地域》

平成29年9月23日（土）つつじが丘小学校で、『友・遊Saturday あそんでだーこ！！』が開催されました。

前日は雨が降り、思うように準備ができなかったため、関係者の皆さんが早朝からテント張りをされ、予定通りに開催することができました。

開催時間になると、続々と親子連れがやって来て、カローリングやカプラ、車椅子や介護送迎車の体験など、思い思いのコーナーで楽しまれていました。

このイベントは、つつじが丘・春日丘地区社会福祉協議会が「世代間交流」を目的に始められ、今年で16年目となります。この日も、ゴム鉄砲や折り紙のコーナーでは、作り方を教えてもらっている子ども達の真剣なまなざしと、やさしく教えてくれる地域の方々の笑顔が見られました。

食べ物のコーナーでは、みたらし団子や綿菓子、ポップコーンなどが子ども達にふるまわれ、心もおなかも幸せいっぱいになったイベントでした。



### 「ふれあいフェスティバル」を開催しました。

11月25日（土）名張市総合福祉センターふれあいにて、ボランティアの活動を知ってもらうため、活動紹介や発表を通じて、ボランティア同士、また市民の方々との交流を目的として「ふれあいフェスティバル」を開催いたしました。



『なばりんく』は「なばり」と、つながるという意味の「リンク」を合わせることで、地域に住むいろいろな人をつなぐきっかけになればという思いを込めて名前を付けました。みんなの地域で取り組んでいる身近な福祉活動を応援し紹介する情報紙です。

はっこう しゃかいふくしほうじん なばりししゃかいふくしきょうぎかい  
発行：社会福祉法人 名張市社会福祉協議会  
なばりしそごうふくし ない  
名張市総合福祉センターふれあい内  
なばりしまるのうち  
〒518-0718 名張市丸之内79 ☎63-1111